

2021年10月8日

第39回欧州白内障屈折矯正手術学会（39<sup>th</sup> ESCRS）において  
STN2000100（DE-128、MicroShunt）に関する最新データを発表

参天製薬株式会社（本社所在地：大阪市）は、2021年10月8日から11日に開催される第39回欧州白内障屈折矯正手術学会（39<sup>th</sup> ESCRS、<https://congress.escrs.org/>）において、緑内障手術用デバイス STN2000100（DE-128、MicroShunt）に関する発表が行われますことのお知らせします。

STN2000100は、欧州で「PRESERFLO MicroShunt」として販売されており、アジアでも順次申請をしています。米国では、市販前承認（PMA）申請をしています。本学会では、米国および欧州で実施された臨床試験 INN-005（NCT01881425）の結果が発表されます。

なお、米州およびオーストラリア、ニュージーランドでの開発販売は、米国 Glaukos Corporation（本社：米国カリフォルニア州サンクレメンテ）が担います（2021年5月19日プレスリリース：<https://www.santen.co.jp/ja/news/20210519-1.pdf>）。

主要演題

ポスターNo.	演題
PP001	Safety Outcomes of MicroShunt Implantation versus Trabeculectomy in Patients with Primary Open-angle Glaucoma

抄録は、こちらのリンクからご覧ください。

<https://congress.escrs.org/wp-content/uploads/2021/09/ESCRS-2021-Poster-Cataract.pdf>

以上

本件に関するお問い合わせ先

参天製薬株式会社 IR 室

E-mail: [ir@santen.com](mailto:ir@santen.com)